

## フォローアップ報告 (横浜若葉台団地 見学会)

講座修了生と共にコミュニティ活動の現場へ学びに行きました!

横浜若葉台団地



K. Kunii

横浜若葉台団地 ~住民の心と生活が充実できるコミュニティづくりをめざす~

かながわコミュニティカレッジでは、ボランティア・市民活動の現場を訪問する機会があります。本稿では、2019年7月、コミュニティカレッジ修了生(※)と共に「NPO法人若葉台」を見学した際の様子をご紹介します。

※) 2018年度開講  
「共助の地域づくりを推進する講座」

### 横浜若葉台団地とは

横浜市旭区にある90ha(東京ドーム約19個分)におよぶ広い敷地のなか、豊かな自然に囲まれ、高層住宅・病院・銀行・教育施設・ショッピングセンターなど、都市の生活利便施設が計画的に整備された街です。県の住宅供給公社による団地の分譲が始まってから、40年余を経た現在、約6700世帯・約14,000人が暮らしています。



わかば親子のひろば「そらまめ」

### なぜ注目される?

若葉台では、居住者の約半数が65歳以上という高い高齢化率にもかかわらず、要介護認定率が全国平均を大きく下回り、先駆的な地域事例として、全国から多くの視察や見学者が訪れています。団地の空室率は2%(令和2年3月時点)と非常に少なく、若い世代からも「住みたい街」として注目されています。



多世代地域交流拠点「ひまわり」

### NPO法人若葉台の活動

若葉台のコミュニティづくりの中心となっているのが、認定NPO法人若葉台の活動です。「支援の必要な人たちが安心して心豊かに生活できる福祉のまちづくり」を理念に、地域の関係団体との連携、企業や大学、行政などの力も借り、住民の心と生活が充実できるコミュニティづくりを進めています。

地域交流拠点「ひまわり」では相談や住民による支援と医療・介護を行っています。「ぶんげいざ」は障がい者一人ひとりの思いに沿った日

中活動の場として開設。「そらまめ」は、未就学児が自由に過ごせるひろばで、一時預かりもやっています。他にも1,240坪の農地を借り上げ農業事業に取り組むなど、生活に密接した活動はどんどん広がりを見せています。

### 見学の感想

見学会では、NPO法人若葉台理事長の白岩正明さんより丁寧な説明を伺い、広い団地内を歩いて回りました。参加した修了生からは、「団地内に活気があり、皆さんが充実した生活をされていると感じた。」「随所に工夫があり、実際に現地に行き、見学することで貴重な経験ができた。」「自分の目で見させていただき、思った通りの場所だった。私たちの住む地域も、皆が幸せになるように考え、最期まで住みつけられる街にしたい。」などの感想がありました。



見学会の様子

<https://komikare.soco-kana.jp/>



2020 初夏号 7.1

令和2(2020)年7月1日 発行  
編集・発行 かながわコミュニティカレッジ事務局  
(運営団体:一般社団法人  
ソーシャルコーディネートかながわ)  
〒221-0835  
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2  
かながわ県民センター11階  
TEL.045-620-0743 FAX.045-620-0745

### INDEX

- <1面>
  - ・フォローアップ報告  
(横浜若葉台団地 見学会)
  - ・『コミカレ通信』発行にあたって
- <2面>
  - ・かながわコミュニティカレッジのご紹介
  - ・近隣散歩 おすすめの場所紹介  
かながわ県民センター周辺
  - ・2020年度かながわコミュニティカレッジ 講座情報
  - ・事務局だより

### 『コミカレ通信』

#### 発行にあたって

かながわコミュニティカレッジは、2006年度の試行開設から数えて、今年で15年目を迎えます。地域のさまざまな社会課題の解決をめざす県民の皆様への学びの場として、毎年30講座以上の多様なテーマの講座を開講し、延べ1万4千人を超える方々にご受講いただいています。

今年度のカレッジは、新型コロナウイルスの影響で、例年どおりのスケジュールでは開講できませんが、三密回避をはじめとする感染防止策をしっかり取ったうえ、状況を見つつ、今秋から順次開講できるよう準備を進めています。

先の見通しが立たないなか、ボランティア活動、地域活動、NPO活動の場では、いかにして活動を再開し継続していくか、模索が続いていることと思います。ウィズコロナの時代に、ボランティア活動やコミュニティ活動の新たなスタイルをつくっていくために、地域で活動する皆様の知恵や工夫をカレッジで共有いただき、支え合いの地域づくりのお役に立てるコミュニティカレッジでありたいと思います。運営関係者一同、皆様が今後も安心して学べる環境が整いますよう、準備を進めてまいります。



# かながわコミュニティカレッジのご紹介

かながわコミュニティカレッジ(通称:コミカレ)は、誰もが共に支え合う社会づくりをめざして、神奈川県が開設する県民の皆さんの「学びの場」です。県内に在住・在勤・在学の人、ボランティアやNPO活動をしている人、これから活動をしたい人が誰でも受講できます。

昨年度は、地域づくり/減災・防災/福祉/子ども・若者/人権/環境/団体運営の分野で、39の多彩なテーマの講座を開講しました。

## 3つの特色

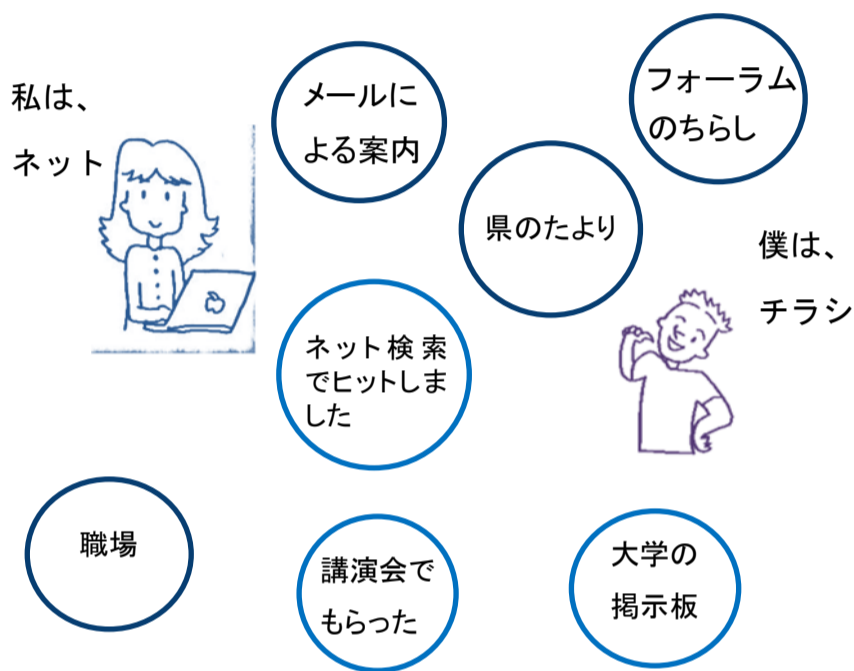
- 特色1 多彩な講師陣と実践的なカリキュラム
- 特色2 新たな出会いと仲間づくりの場
- 特色3 学んだことを活動につなげるサポート

かながわコミュニティカレッジは、**2006年(平成18年)に開設しました。**開催する講座は、**年間30講座以上で、年間1000人以上が受講しています。**

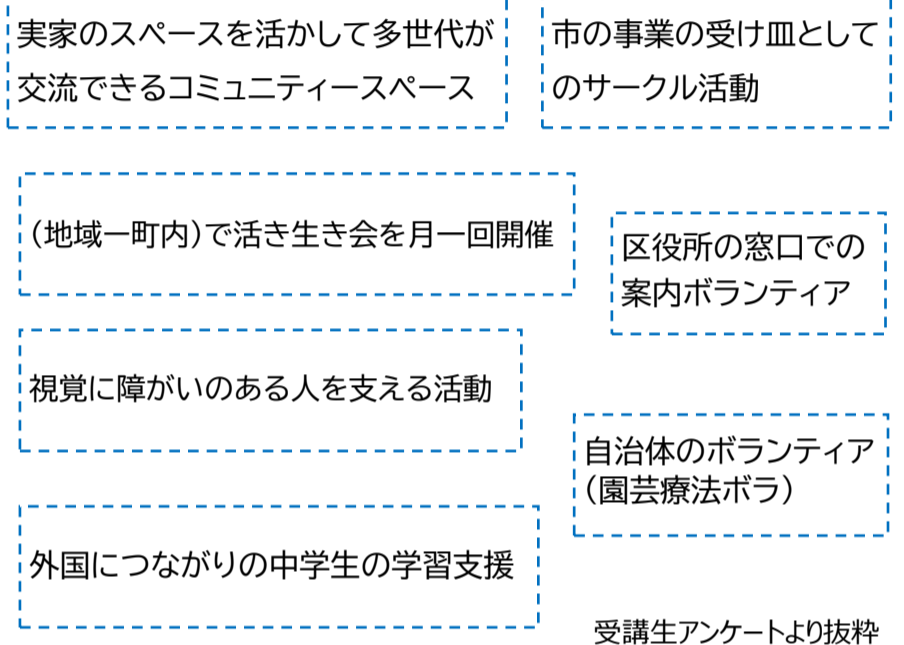
地域課題の解決や地域の活性化に取り組む人や、地域で何か活動してみたいと考えている人に向けて、相談や情報提供など、地域での活動に向けたサポートも行っています。

受講後の活動に関する相談先として、かながわ県民センター9階の「ボランティア活動相談窓口」をご利用ください。  
電話番号：045-312-1121 (内線4112)  
開設日時：火曜～土曜 (12時～16時)  
(2020年7月より)

## 1 コミカレを知ったキッカケは?



## 2 今どんなコトしてる?



### おすすめの場所紹介 近隣散歩 かながわ県民センター周辺

コミュニティカレッジの講義室がある「かながわ県民センター」は、JR横浜駅から徒歩5分という立地の良さが魅力です。

県民センターからさらに3分ほど歩いて急な階段を上ると、旧東海道に行きつきます。階段を上り切って右手に道を少し下ると、「料亭 田中家」が見えてきます。

ここは、歌川広重の「東海道五十三次神奈川」の浮世絵にも描かれた「さくらや」を引き継ぎ、幕末の文久三年(1863年)から続く横浜最古の料亭です。明治になって坂本龍馬の妻、おりょうも働いていたそうです。この辺りは、『まち歩きボランティアガイド養成講座』でガイド体験コースになっていました。



「神奈川宿歴史の道」として、多くの道しるべに出会うことができます。



続いて、県民センターから5分ほど歩くと、沢渡中央公園があります。ここには「横浜市民防災センター」があります。都市災害対応、市民への防災知識の普及啓発などを目的として、昭和58年に開設されています。『災害ボランティア養成講座』のなかで施設見学を行ったことがあります。体験ツアーに申し込むと、災害シミュレーター、地震シミュレーター、火災シミュレーター、減災トレーニングルームなども体験できます。(や)



1. かながわ県民センター
2. 旧東海道に続く階段
3. 「料亭 田中家」
4. 横浜市民防災センター

### 事務局だより

#### コミュニケーション

私は地元で仲間と畑仕事をしていますが、作物は生きもの、世話をせねばなりません。宣言解除までは一人で行き一人で作業するのが基本としていました。畑はストレス発散には最高ですが、仲間とのコミュニケーションがないのはやはり寂しかったですね。さて、職場では、テレワークの中、作り上げたコミカレ通信楽しんで頂けると幸いです。(さ)



畑から見上げた空

#### 「おうち時間」の楽しみと言えば

コロナ禍で家に居る時間が長くなった。歩かないので胃腸の働きも鈍くなる。健康維持のために始めたのはスムージーづくり。バナナと牛乳をミキサーで混ぜるだけなので簡単だ。甘味にブルーベリーソースを加えたり、酸味には少し贅沢してゴールドキウイを加えたり、その日の気分アレンジすると尚おいしい。ヨーグルトが入ると腸活やダイエット効果も上がるらしい。スムージーづくりが「おうち時間」の楽しみのひとつとなっている。

これで暑い夏も乗り切りたい。(ふ)



### 2020年度 かながわコミュニティカレッジ 講座情報

外出自粛要請は解かれましたが、ウイルス感染防止への取組はこれからも続きます。

かながわコミュニティカレッジでは、現在、講義室での講座は開催していませんが、Zoomによるオンライン講座を7月に開催します。

『マンション防災ワークショップ(初級編)』  
7月5日～7月26日 毎週日曜 10:00～13:00

こんな時だからこそ、会ってお喋りはできなくても、声を聞いたら安心できる関係性や心が通じる助け合いなど、新しいボランティア活動の取り組み方やアイデアなどを見つけていけるといいですね。



今後の状況を見つつ、9月上旬頃から講座を開講する準備を進めています。

講座案内メールをご希望の方は、神奈川県のかながわコミュニティカレッジホームページからメールアドレスをご登録ください。



かながわコミュニティカレッジ